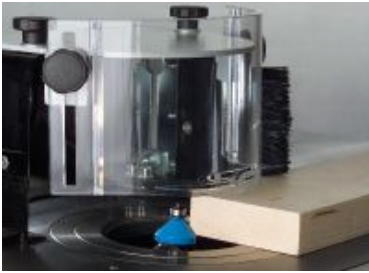


KF500・KF500 Professional



マルチアジャストシステム（微調整装置）

- 微調整機能により、迅速且つ正確な寸法調整及び補正が可能
- フェンスの取外しの後も、簡単に同じセッティングが可能
 - モルダーフェンスの簡単な水平調整
 - フェンスのプリセット機能
 - 切削深さの調整目盛り



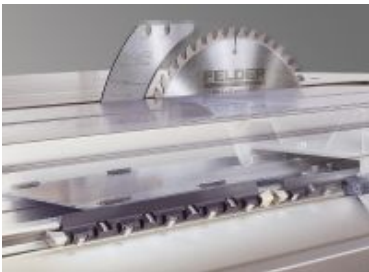
高速ルーター軸

- オプション： 高速ルーター軸14,000rpm
(径30mmの軸の代わり、機械の製造前に注文必要！)



人気機種フェルダ500シリーズ 横切り盤

- コンパクトで安定した丸鋸ユニット
- 315mmの丸鋸使用時、切断高102mm
 - 2重サポート
 - 滑らかな傾斜操作 0° ~ 45°
 - 丸鋸ユニットの2重サポートによる精度及び安定性の確保
 - 鋳物製の2重サポート付きの丈夫なユニット



“X-ローラー” 精密スライドテーブル・ガイドシステム”

- “X-ローラー”は違います。
- 素晴らしくスムーズで、正確なスライドテーブル！
 - “X”ローラー式のガイドシステムには、点接触は存在しません。機械を使用される間ずっと正確さが保たれます。
 - 常にクリーンで、ほこりがつかないようにガイドレールは、特殊スクレーパーとブラシできれいに掃除されます。
 - 強化鉄製トラックにより精度及び耐久性を保障
 - 6年保証



クロスカットフェンス

- +45° ~ -45° までクロスカット可能
1300mmのクロスカット定規。本定規は工具がなくても簡単に移動定盤に取り付けられます。
エンドストッパーによって定規を正確且つ簡単に90°に留める事が出来ます。



ストッパーの目盛り

- 斜めの目盛付きと拡大レンズで作業者は寸法調整及び読み取りが楽に出来ます。



正確な角度決めシステム：正確な角度セットが可能

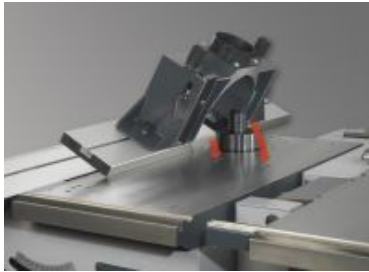
プロ仕様の機械では、アウトリガー上に取り付けるダブルマイターシステムが引き出し式定規2600mmが標準で付帯します。



人気機種フェルダ500 面取り盤

高精度でコンパクトな設計、安定した軸ユニット

- 使用可能な最大高さ100mm（定盤から）
- 鋳物製定盤の開口径 180mm
- 3,000、6,000、8,000、10,000rpmの4速
- 14,000rpmの高速ルーター軸用コレットチャック
- 滑らかな傾斜（後部への傾斜） 0° ~ 45°
- 鋳物製セグメントによる昇降調整



プロ用装備：面取り軸用フェンス“240”

（最大径230mmまでの刃物装着可能）

面取りフェンス240用マルチアジャスト

（正確な加工が可能・寸法の設定が早い）



ホゾ及びミゾ加工

頑丈なFELDERスピンドルユニットは高い精度を保証します。

（重量の面取り用刃物が高速回転しながら材料を加工しても、頑丈な軸ユニットが振動を吸収する為、とても安定した作業が可能です）



傾斜ブラケット

パワーフィーダーを倒しておける取付ユニット。作業の邪魔にならないように倒しておいたり、必要な時はまた戻して使う事ができます。（オプション）



毛引き装置

きれいな切断仕上げの為、横切り盤に別途調整が可能な毛引き装置を取り付ける事が出来ます。



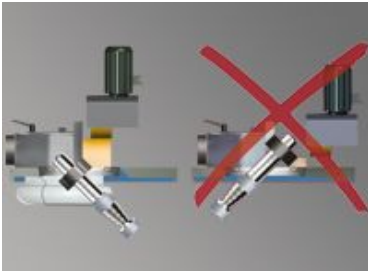
平行カットフェンス

リップ定規は簡単且つ滑らかに調整が可能で、固定クランプなどで片手でも簡単に移動・調整可能。
微調整機能は精度の高い測定も可能にします。
800mmのリップ能力が標準装備で、1250mmまでオプションとしてアップグレードが可能。
リップ目盛りも読みやすくなっています。



精密フェンス“240”

本フェンスでは最大230mmまでの面取り用刃物が使用可能で送り出し側のフェンス後部には-5~+25mmまで調整が可能な微調整が付いています。
集塵口もフェンス後部に付いている為、木屑に邪魔されずに作業を続ける事が可能。定盤の開口径は最大180mmで、大きい面取り用刃物をつけて作業する時、有効です。



フェルダの縦軸が”後部”傾斜する理由はなぜ？

- 作業の安全性
- 色々な大きさの材料に対応
- パワーフィーダーの使用が可能
- 刃物の安定した回転
- 集塵能率の向上



溝きり用カッター“ダドカッター”を使うには

フェルダ500シリーズの丸鋸ユニットは、ダド用刃物に対応出来ます。
取り外しが可能な挿入ユニットとフランジによってフェルダのダド専用刃物が使えます。

※仕様（グレード）により、装備可能なオプション等が異なります。詳細はお問い合わせ下さい。